

第74回

野村年金マネジメント研究会 セミナー 《オンライン》

年金運用、次の一手を考える

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

貿易交渉の進展、金利動向、地政学リスクなど急速に情勢が移り変わる中、今後の運用環境にどのように対処すべきなのか、次の一手を考える機会になればと思います。マクロ視点として、経済展望(池田氏)とアセットアロケーション(金親氏)について解説します。一方、ミクロ視点として、流動性・分散・早期収益化の観点から年金にとって取り組みやすいファンドが増えてきたPE(プライベート・エクイティ)について解説します(宮崎氏・権代氏)。

ご多忙の折かとは存じますが、皆様にご参加賜れば幸いです。何卒宜しくお願い申し上げます。

〈主な講師〉



池田 琢磨

野村アセットマネジメント
グローバル・リサーチ部
シニア・エコノミスト



金親 伸明

NFRC
フィデューシャリー・マネジメント部
シニアコンサルタント



宮崎 純一

NFRC
プライベートアセット分析部
ファンド・アナリスト



権代 紘志

NFRC
フィデューシャリー・マネジメント部
シニアコンサルタント

開催日時

2025年9月3日(水) 14:00 開始 (16:25 終了予定)

※ アーカイブ配信は、翌週を予定しております。配信期間は別途ご案内いたします。

ご参加登録方法

セミナーのご視聴には事前の参加登録が必要となります。下記リンクからお手続きください。

<https://nenkin.nomura.co.jp/public/seminar.html>

- 本セミナーは、公的年金、企業年金、学校法人など、アセットオーナーのお客様を対象としております。
- ご参加登録をいただきましたお客様にセミナーのご視聴方法をご案内申し上げます。

運営・お問合せ

主催：野村フィデューシャリー・リサーチ &
コンサルティング株式会社(NFRC)

協賛：野村アセットマネジメント株式会社

〔セミナー事務局〕

野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社(NFRC) フィデューシャリー・マネジメント部
担当：田中 Tel：080-8849-8597 Email：pension.seminar@nomura.com

第74回 野村年金マネジメント研究会セミナー 年金運用、次の一手を考える

【プログラム】

(13:45 開場・ご案内)

14:00 – 14:05 開会の辞

八木 忠三郎 野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社(NFRC) 代表取締役社長

14:05 – 14:50 基調講演

Session 1

当面の経済展望 トランプショックの行方

「常識の革命」を標榜するトランプ政権は、米国のみならず世界の経済、金融市場、さらには第二次大戦後の世界秩序を大きく揺さぶっています。これが何を意味するのか、当面の経済のみならず、中長期的な視点も加えて展望を試みます。



池田 琢磨

野村アセットマネジメント株式会社
グローバル・リサーチ部(経済調査グループ) シニア・エコノミスト

東京工業大学、同大学院修了後、1990年、野村総合研究所入社。1996年、経済調査部国際金融調査室(米国経済担当)、東京大学大学院を経て、1998年から2年間、郵政省郵政研究所主任研究官としてマクロ経済調査を統括。2001年以降、野村総合研究所(米国)及び、野村証券(米国、英国)でエコノミストとして米国経済、欧州経済調査を担当後、2014年より、野村アセットマネジメントのシニア・エコノミストとしてマクロ経済分析に従事。

【休憩】

15:00 – 15:30 講演

Session 2

不確実性の高まる世界経済とアセットアロケーション

地政学リスクの激化、トランプ政権による関税政策など、世界経済を取り巻く不確実性はかつてないほど高まっています。こうした環境下では、単一の見通しに依存せず、多様な経済シナリオを想定することが重要です。様々な経済シナリオに基づく期待リターンを紹介し、それに応じたアセットアロケーションについて解説します。



金親 伸明

野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社(NFRC)
フィデューシャリー・マネジメント部 シニアコンサルタント

2014年東京大学経済学部卒業後、大和証券入社。富裕層向けのコンサルティング業務に従事し、資産運用の提案を行う。その後リスク管理業務に従事し、デリバティブ等の与信取引審査、VaR等のリスク量に関する分析・管理等を行う。2019年野村証券フィデューシャリー・マネジメント部に入社。2021年12月より現職。

【休憩】

15:40 – 16:20

スモール・ディスカッション

Session 3

PEファンドの活用と評価について

インカム重視の低流動性資産（不動産、インフラ、デットなど）への投資が一巡する中、キャピタル重視のPE（プライベート・エクイティ）において流動性・分散・早期収益化の観点から取り組みやすいファンドが増えてきています。上場株式ファンドとの本質的な収益源泉（運用スキル）の違い、評価方法などについて解説します。



宮崎 純一

野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社(NFRC)
プライベートアセット分析部 ファンド・アナリスト

2018年株式会社三井住友銀行入行。自己勘定での資産運用業務に従事。2023年NFRCプライベートアセット分析部に入社。プライベート資産（プライベートエクイティ）の調査、分析、レポート作成。北米PE市場の調査および分析、新規投資案件の発掘。投資先ファンドのモニタリング等を行う。



権代 紘志

野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社(NFRC)
フィデューシャリー・マネジメント部 シニアコンサルタント

2012年8月、東京理科大学大学院総合化学研究科(博士後期課程)在籍時に野村證券入社。2016年まで生保等の金融機関や事業会社・企業年金に対してリサーチ及びアドバイザー業務に従事。2017年より債券・株式指数の監理業務及び新規指数の立ち上げ業務に従事。2019年よりフィデューシャリー・マネジメント部にて企業年金・大学に対して運用コンサルティング及びリサーチ業務に従事。2021年12月より現職。

本案内に記載のセミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行う場合があります。

本セミナーのご参加については、下記事項にご同意の上、お申込みくださいますようお願いいたします。

ご記入いただきましたお客様の個人情報は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社（以下、NFRC）および本セミナー協賛の野村アセットマネジメント株式会社（以下、協賛企業）にて共有し、NFRCおよび協賛企業が、自社および自社が協賛するセミナー、自社の取扱い商品の勧誘・販売・運用およびそれらに関するサービスのご案内を行うための他、自社の利用目的の範囲内で利用をさせていただきます。なお、NFRCおよび協賛企業における個人情報の利用目的の詳細は、下記をご覧ください。またNFRCから本セミナーのプログラムに記載されている講師ならびにその所属法人に対し、お客様が申込書に記載された個人情報を参加者確認のために提供する場合がございます。予めご了承ください。

野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社: <https://www.nfrc.co.jp/policy/privacy.html>

野村アセットマネジメント株式会社: <https://www.nomura-am.co.jp/privacy/>